

2026 年度

日本手術看護学会九州地区 分会研修

担当 大分

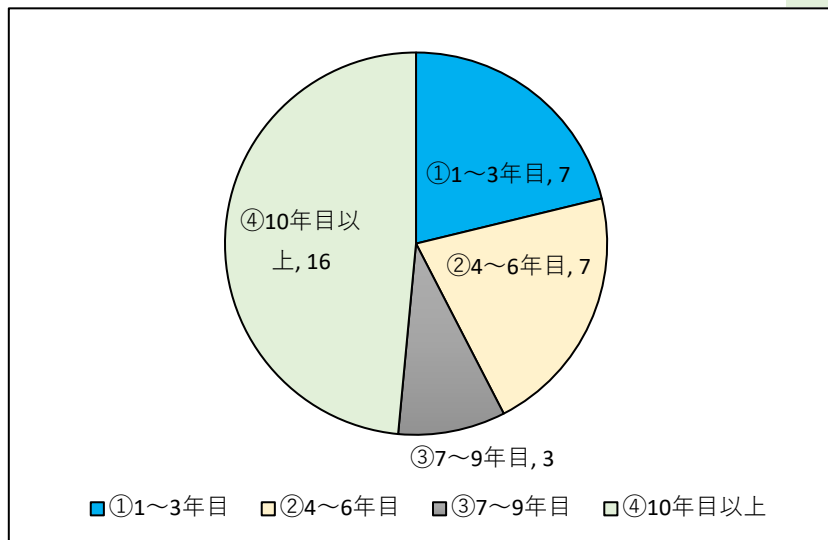
テーマ	手術室における看護倫理～倫理は『苦手』から『身近な看護』へ							
目的	手術室における個別性のある看護について考える							
目標	1.手術室での倫理的課題について知る 2.倫理的課題の解決方法について、実践できる 3.倫理的課題の解決方法について、他施設と情報共有し、導き出すことができる							
研修詳細	日時	2026	年	9	月	12	日	土曜日
	時間	13:30 ～ 16:00						
	場所	国家公務員共済組合連合会 新別府病院 3F大会議室						
	研修題名							
	参加人数	学会員	12	人	非学会員	21	人	
	回答数	33	人	回答率	100.0%			
研修結果	未回答, 0 回答, 33 ■回答 ■未回答							
1. 看護師経験年数 n= 33								
①1～3年目, 2, 6% ②4～6年目, 6, 18% ③7～9年目, 1, 3% ④10年目以上, 24 ■①1～3年目 ■②4～6年目 ■③7～9年目 ■④10年目以上								

研修結果

2. 手術室経験年数

n=

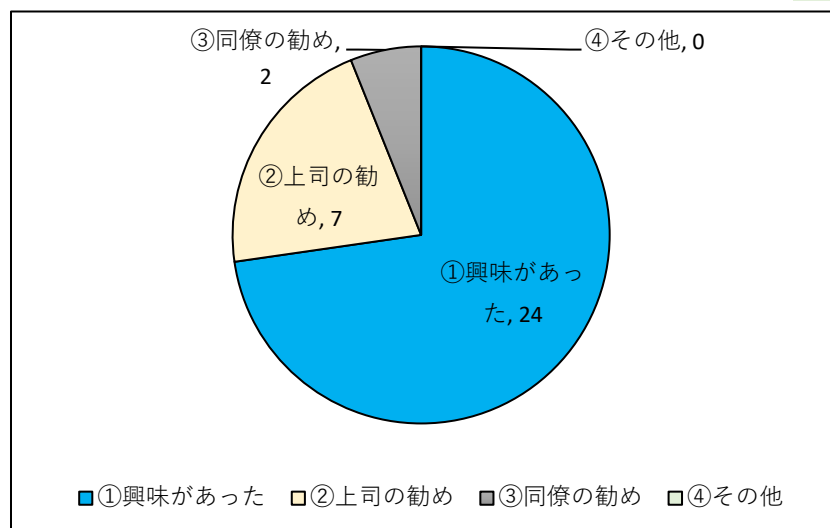
33



3. 研修参加の動機

n=

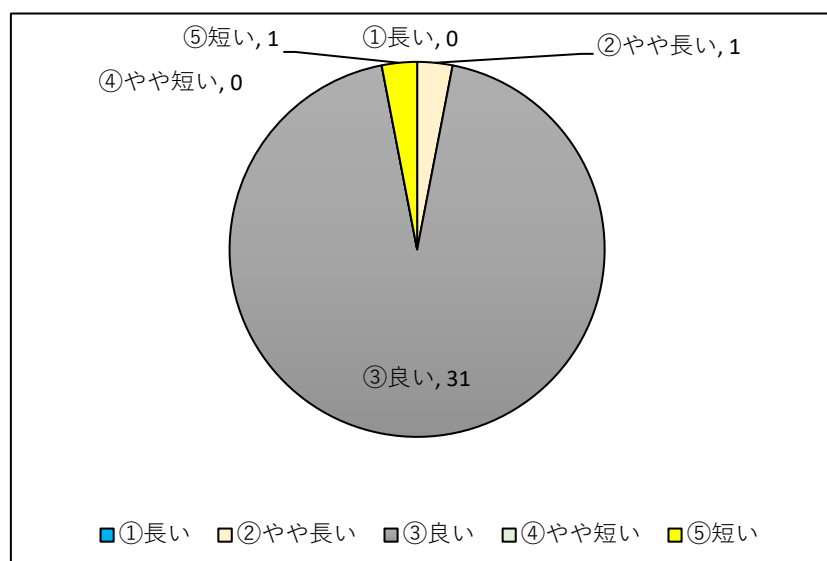
33

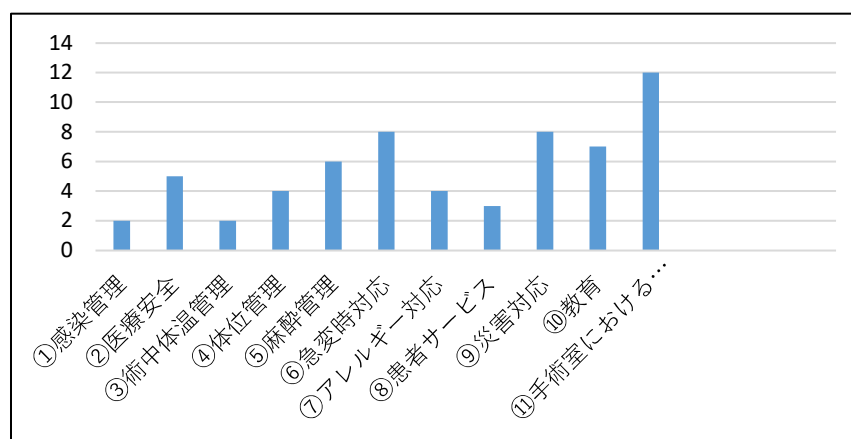
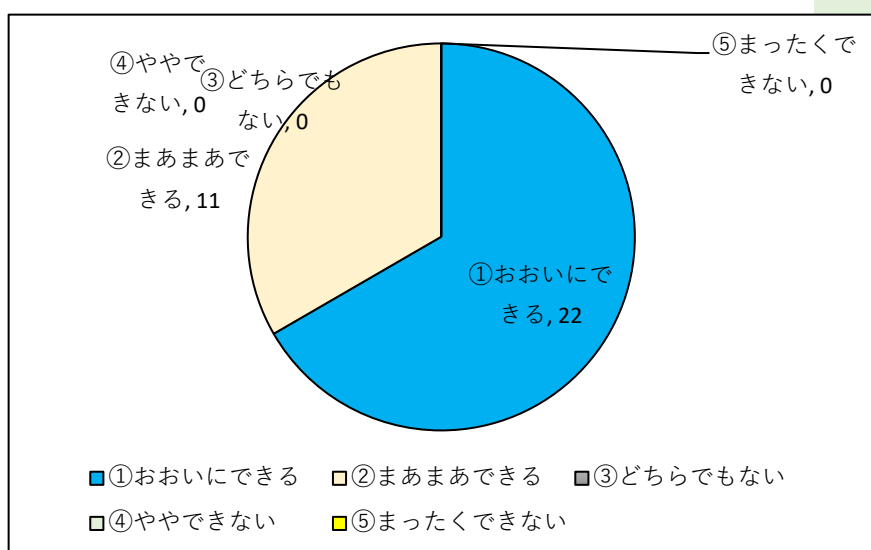
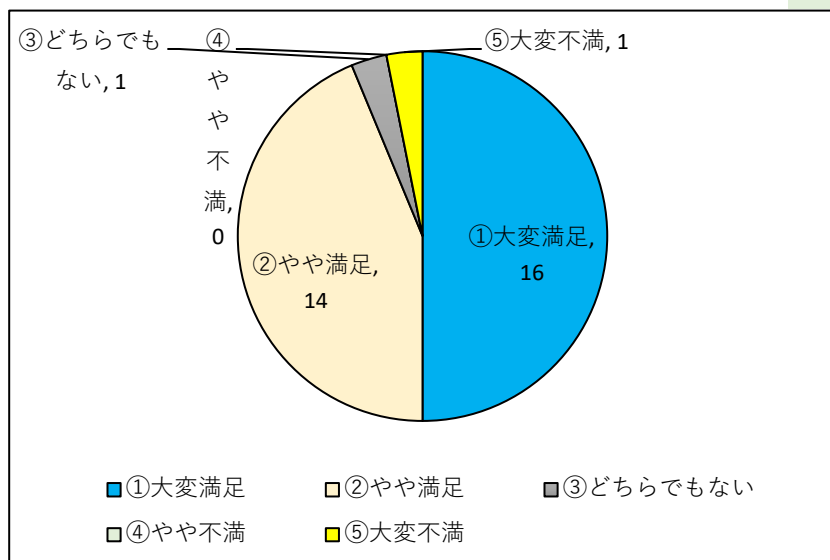


4. 研修時間について

n=

33





研修結果	8. 研修に関する意見（フリー記載） ◆テーマ以外で学びたい内容について： 急変 業務改善 閉ざされた環境で、人間関係を良好にするには。 急変、災害、アレルギーに興味があります。 ◆その他フリー意見： ・今回倫理難しいかと思っただが、具体的な事例で楽しかった。違う病院の人と情報共有やグループワークがあり、若い人も参加したらいいと感じた。手術室記録についても学習したい。 ・オペラノート以外で手術室業務の効率化に繋がるものがあれば知りたい。手術室経験年数ごとのグループ分けだったようでとても喋りやすく、同じ悩みを共有できた。 ・今回の研修では、日頃忙しくてあまり考える機会のない倫理について、考えることができて参加して良かった。 ・後半の施設発表は、新しい試みでよかったが、長いと感じた。施設発表は、1施設学会発表程度(7分)として、前半の講義を長くしてほしい。 ・10のステップモデル、四分割法についてはもう少し説明があればグループワークに活かしやすかった。 ・各施設の取り組みの発表もとても良かった。他施設での取り組みなど、聞く機会がないので勉強になった。 ・他部署の倫理問題や病院発表がありよい情報交換、学習になった。
------	---